

注目議案

令和6年度 一般会計

町村合併70周年記念事業を含む

◆過去最大の207億1000万円を計上

- 一般質問
8人の議員が登壇
- 追跡 あの一般質問はどうなったの？
- 委員会レポート
福祉産業建設委員協議会
令和6年度 待機児童ゼロを継続見込み
総務教育委員協議会
第3次 男女共同参画プランを策定
DX推進特別委員協議会
デジタル化推進の議論深まる
- あい・らぶ・マイタウン



幸田町議会HP

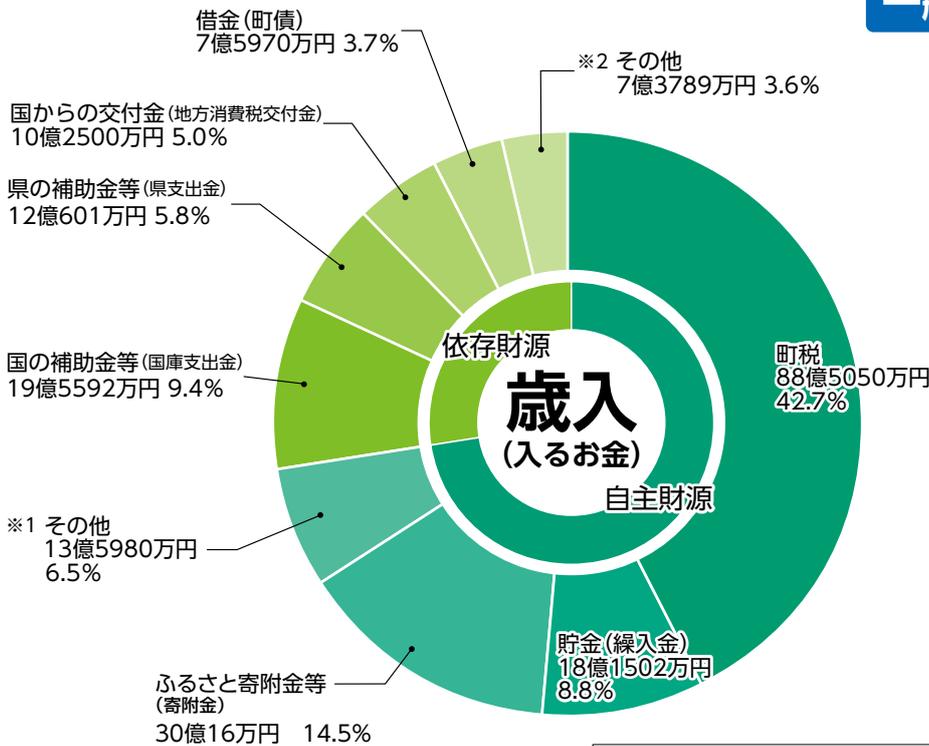
こんにちは
幸田は
ぎんが



大迫力のターザンロープに挑戦（六栗西山での校外学習）

1000万円を計上!!

一般会計予算額の内訳



町民税、固定資産税、寄附金などの独自に確保できる収入

自主財源
150億2548万円
72.5%

国・県などの補助金、交付金や町債など

依存財源
56億8452万円
27.5%

※1の内訳…諸収入、繰越金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入
 ※2の内訳…地方譲与税、その他
 ※3の内訳…投資・出資金、貸付金、積立金、予備費

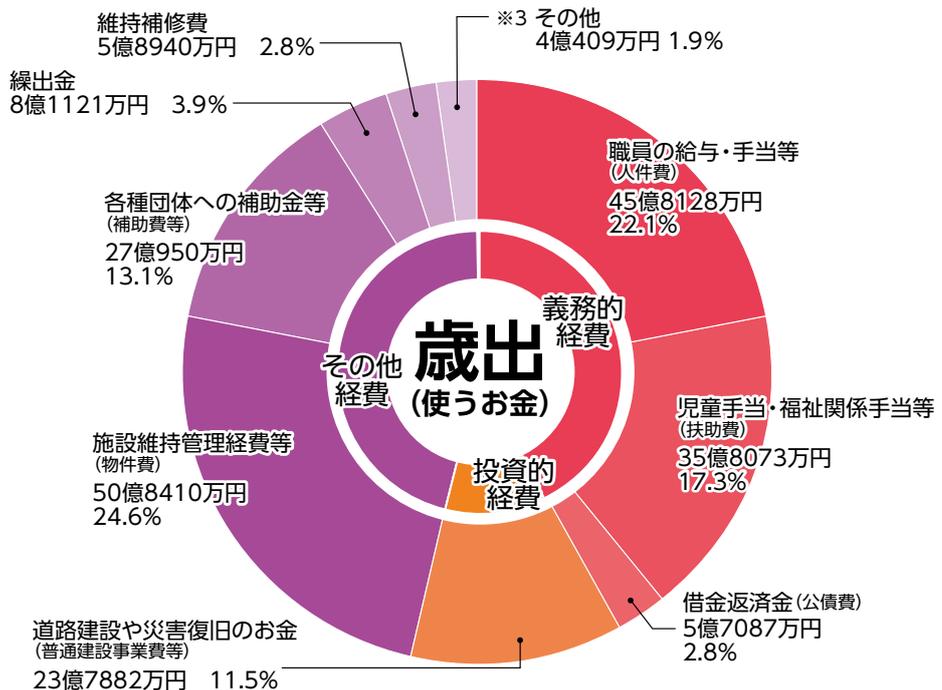
人件費、扶助費など、義務づけられている経費

義務的経費
87億3288万円
42.2%

普通建設事業費と、災害復旧費で、固定的な資本の形成に向けられる経費

投資的経費
23億7882万円
11.5%

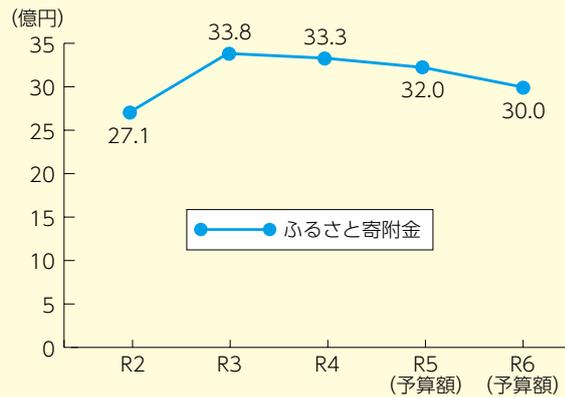
その他経費
95億9830万円
46.3%



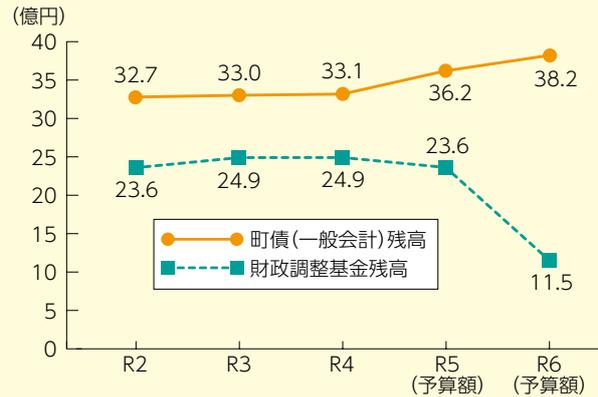
町村合併70周年記念事業を含む

過去最大の207億

■ふるさと寄附金の推移



■基金(貯金)残高・町債(借金)残高の推移



■予算特別委員会での各会計別の当初予算と採決状況

会計区分	予算額	前年度比(%)	採決の状況
一般会計	207億1000万円	3.2	賛成13：反対1で可決
特別会計	土地取得	1億3886万円 ▲49.8	全員賛成で可決
	国民健康保険	32億5527万円 ▲1.1	賛成13：反対1で可決
	後期高齢者医療	6億7687万円 6.3	賛成13：反対1で可決
	介護保険	25億5971万円 6.7	賛成13：反対1で可決
水道事業会計	収益的支出	8億2919万円 3.2	全員賛成で可決
	資本的支出	5億9313万円 ▲25.5	
下水道事業会計	収益的支出	16億3790万円 114.4	全員賛成で可決
	資本的支出	7億3158万円 24.2	
合計	311億3251万円	3.8	

※予算特別委員会は議長を除く15人で構成され、委員長は賛否に加わることができません。(賛否同数の場合は除く)



福祉・暮らし応援を最優先に

丸山千代子議員

町村合併70周年記念事業を聖域とし、坂崎児童館建設や他事業など削減した。基金や起債、ふるさと寄附をあて込んだ過去の最大の予算編成は、財政破綻を危惧するもの。コロナ禍や物価高騰など町民生活が圧迫されている。福祉・暮らし応援を最優先にすべきである。



懸念事項を理解して再エネ調査を

藤本和美議員

「公共施設再エネ導入ポテンシャル調査委託料」は、国が自治体に出した目標に沿った事業と理解した。しかし一方、太陽光パネルは懸念点も多い。事業の運営にあたり、国や県や世界情勢も考慮し、設置場所やパネルの種類についても慎重で多角的な調査となるようお願いする。



バランスのとれた攻めの予算

松本忠明議員

幸田町の将来を見据え、全ての分野、年代層にきめ細かく配慮された施策にバランスよく配分されている。また、町村合併70周年を契機として、守りの財政運営に区切りをつけ、活気溢れる町づくりを積極的に進めていくぞ！という思いのこもったこの予算を全面的に支持する。

と注目事業



予算特別委員会では、当初予算議案を2日間にわたり審査し、多くの質疑、提案を行いました。その中の主な質疑と、注目事業を報告します。

安全対策一般事業

安全テラスセンター24
運営費
1486万円

問 テラスセンターの役割がよく分らないと町民から言われるが、活動の目的は。

答 「災害に強いひとづくり」のため、自主防災組織等が「災害時にすぐに正しく活動できる体制」づくりを推進している。

問 新たにファーストミッションボックス導入とあるが、どんなものか。



ファーストミッションボックス

答 災害時、避難所で誰でも初めにやるべき行動を記載した手順書。

災害対策一般事業

移動型バリアフリー
トイレ
1644万円

問 災害時以外、平時の運用方法は。

答 防災訓練や、防災に関わる行事等に使う。まず職員のトレーニング等に使い、その後町内に広く周知していく。

都市計画総務一般事業

幸田北部地区住宅開発
地検討業務
760万円

問 町内で人口減少が目立つ地域である。住宅開発候補地と、その実現可能性はどうか。

答 地元の土地利用研究会の意見を聴きながら進めている。長嶺、久保田、坂崎それぞれ候補地があり、コンサルタントからは可能性ありとの事。

社会福祉総務一般事業

KOTA 70
高齢者活力推進事業
345万円

問 新規事業として取り組まれるが、その目的と内容は。

答 高齢者が元気で活力ある生活をしてもらう事と、減少傾向

といわれる老人クラブの人達を応援するため、高齢者を対象とした、町民会館での落語や演芸などの助成券を交付する。4月1日現在登録されている人が対象。

予防接種事業

带状疱疹ワクチン接種
2480万円

問 値段の違うワクチンが2種類ある。高い方しか扱っていない病院もあるとか。探す方法はあるか。

答 ホームページに一覧表が掲載されている。接種券が届いたら予約して欲しい。



一般廃棄物最終処分場管理運営事業

最終処分場内に芝生
広場を整備
4899万円



バリアフリートイレ



芝生広場整備予定地

令和6年3月12,13日

予算特別委員会

令和6年度

予算審議

河川総務一般事業

KOTA 70
草刈り機購入補助金
1075万円

問 補助する金額と、台数の制限は。

答 区として使う草刈り機は25万円、個人では5万円が上限。その他暑さ対策用服やメガネなど備品も対象となる。個人用草刈り機は、1000台分を見込んでいます。

問 個人対象としては初心者も含まれる。草刈り機取り扱いの安全教育はどうするか。

答 区単位ではその地域にお任せしたい。個人購入者は、販売店に使用ルール等の説明をしていただくようお願いする。

問 各地域で、河川愛護草刈り活動で負

担増が懸念されている。負担軽減策は。

答 草刈り機購入補助の他、行政区への報奨金限度額の撤廃、河川草刈り工事の実施、堤防の舗装強化による草刈り面積の縮小等で、負担軽減を図る。

河川愛護活動報奨金
650万円

河川改修事業
6100万円



非農家の若者が行う堤防の草刈り作業

中学校管理一般事業

KOTA 70
学校施設整備工事費
(体育館空調設置工事)
2億4980万円

問 令和6年度は3つの中学校の体育館に空調設備設置工事をするが、小学校の設置はいつになるか。

答 令和7年度、8年度それぞれ3つの小学校へ設置する。

問 小学校の整備計画の順番は。

答 令和7年度は坂崎、豊坂、深溝。令和8年度は幸田、中央、荻谷の各小学校を予定している。



空調を設置する中学校体育館

商工業振興事業

KOTA 70
生活応援チケット
発行
2億円

問 町民の生活支援と地域活性化を図る事業で、ひとり当たり3000円のチケット発行とあるが、誕生日などの期間設定は。

答 全町民を対象に、8月1日を基準日とする。9月初旬に発送、中旬頃から使用できるようにする。

子ども会活動事業

KOTA 70
美業団ソフトボール
教室
83万円

問 この教室は子ども会ソフトボールチームに所属している子どもだけが対象か。

答 チームに関係なく100〜150人くらい募集をかける。



3月

議会の
あらまし

会期 2月28日～3月26日

施政方針

初日、町長が令和6年度予算の概要と施政方針を表明

議案

- ・令和6年度の一般会計を始め当初予算関係7件（ページ2～5参照）
- ・教育委員会委員の人事案件1件
- ・単行議案

条例の制定（3件）

幸田町犯罪被害者等支援など

条例の一部改正（11件）

幸田町議会議員の報酬、町長等の給与など

条例の廃止（2件）

幸田町新型コロナウイルス感染症対策など

補正予算関係4件

最終日の追加議案

- ・単行議案2件
- ・補正予算関係1件

一般質問

8人の議員が町政全般にわたる課題をたじた。

県内の町村では初の支援！

犯罪被害者等支援条例の制定

可決

犯罪被害者等の権利、利益の保護。

施行期日 令和6年4月1日

県内で同様の条例制定の状況は、

本町は県内の町村では初。5つの市（名古屋市、大府市など）岡崎市も同時開始。

問

本町は県内の町村では初。5つの市（名古屋市、大府市など）岡崎市も同時開始。

答

本町は県内の町村では初。5つの市（名古屋市、大府市など）岡崎市も同時開始。

問

相談窓口はどこに設置するのか。また、被害者の把握方法は。

答

総務部防災安全課に設置。警察より認定されている人。

問

経済的負担軽減とは具体的に、どのようなものか。

答

支援金など。（遺族へ30万円、重傷病10万円、精神療養支援金2万5000円）

問

犯罪被害者等にはDV被害も含まれるか。また、周知方法は。

答

含まれる。広報や県のハンドブックなど活用し、周知する。

中小企業への支援を拡充

幸田町中小企業振興基本条例の制定

可決

基本理念を定め、町の役割等を明らかにし、中小企業の振興に関する施策の基本方針。

問

条例制定にあたり中小の細業者の意見聴取の主なものは。

答

659の業者に9月アンケート。どちらとも言えないが、少しずつ持ち直している。現状維持と支援拡大を希望。

問

施策の一層の充実をはかるための計画などは。

答

支援（人材確保、育成、新規事業への準備、改善、IT化に向けて）など希望に対して計画を検討。



町長施政方針

町長 成瀬 敦

元日に発生した令和6年能登半島地震。震災によって亡くなられた全ての方々の御冥福を心からお祈りします。

災害時相互応援協定を締結しております。石川県内灘町への職員派遣、物資の供給など被災地の支援に引き続き取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症も5類感染症へ移行し、私たちの生活も日常を取り戻しつつあります。新年度は、3年間もの滞った日常を過ごしてきた町民の皆様が、元気に希望を取り戻すため、SDGsの取り組みを始め積極的に各種事業を展開してまいります。また幸田町が豊坂村と合併してから70周年を迎えるにあたり、生活応援チケットの発行など記念事業を進めます。

チョイス（良質な選択）・チャレンジ（探求と挑戦）・クリーン（環境の清浄）の決意をもって、事業の推進をしてまいりたいと考えております。

幸田町生涯現役館の設置
及び管理スタート

可決

高年齢者が生きがいを持って健康に、生活できる社会の形成に資するための施設を設置。

・施行期日 令和6年4月1日

問 旧ふれあいプラザであるが、管理運営はどこになるのか。

答 福祉課。幸田町生涯現役推進協議会【幸田町シニア・シルバー世代サポートセンター（以下SSSと言ふ）】に対し、賃貸借契約を締結する。

問 施設名が変わったが、今後の利用方法は。

答 事務室をSSSが、使用する。多目的室は講座や講習会などで利用できる。団体利用時は、予約制。開館時間は8時30分から17時15分まで。土日祝、年末年始は休み。

問 案内する人はいるのか。

答 SSS職員を予定している。

幸田町の議員の報酬、町長、副町長、教育長の給料改定

可決

一般職の国家公務員の給与改定に準じ、特別職の職員の給与に関する法律が一部改正されたことを受け、幸田町の議員等、平成20年などから報酬または給料の改定が行われていないことを考慮した。

・施行期日 令和6年4月1日
改正額は次のとおりである。

議員、町長、副町長、教育長の報酬
または給料の変更

区分	改正後	改正前	増減
議長	42万4000円	42万	+4000円
副議長	33万3000円	33万	+3000円
委員長	31万3000円	31万	+3000円
議員	30万3000円	30万	+3000円
町長	86万9000円	86万	+9000円
副町長	67万7000円	67万	+7000円
教育長	62万6000円	62万	+6000円



オープンした生涯現役館

一般会計補正予算(第6号)

可決

歳入(主なもの)
2億7143万2000円減額

- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業費国庫補助金

- 財政調整基金繰入金

- ふるさと寄附金

歳出(主なもの)
▲3億円

- ふるさと寄附業務委託料

- 物価高騰対応重点支援給付金(低所得世帯一世帯10万円)

- 子ども加算一人当たり5万円(など)

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業ワクチン接種委託料

▲1億4200万円

人事案件

同意

・教育委員会委員

佐野康晴氏(市場区)

議案番号	議員名	賛否の分かれた議案														議決結果(賛成・反対)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		15	
第3号議案	幸田町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	藤本和美	吉本智明	野坂純子	松本忠明	長谷川進	岩本知帆	田境毅	石原昇	都築幸夫	黒木一	廣野房男	稲吉照夫	笹野康男	丸山千代子	鈴木久夫	藤江徹	可決(14:1)
第5号議案	幸田町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(14:1)
第6号議案	幸田町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(14:1)
第7号議案	幸田町教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(14:1)
第12号議案	幸田町介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(14:1)
第15号議案	幸田町水道事業給水条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(14:1)

※議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、可決・否決を決めることができます。

一般質問

8議員が提案 町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



一般質問事項

質問者	件名	頁
野坂 純子	1 ペット避難ガイドライン作成を	9
	2 フレイル予防でラジオ体操を	
	3 小中学校の健康診断の現状は	
岩本 知帆	1 妊娠期かかりつけ医把握方法は	10
	2 イベントで地域猫活動の周知を	
鈴木 久夫	1 名豊道路4車線化の計画動向は	11
	2 主な都市計画道路の整備促進を	
長谷川 進	1 幸田駅前周辺再開発計画を	12
	2 実践型防災訓練の在り方は	
	3 元気な高齢化社会を築く施策は	
田境 毅	1 県制度を活用し担い手確保を	13
	2 不安全抽出に防犯カメラ活用を	
都築 幸夫	1 野場横落線JR交差プラン確定を	14
	2 河川利用自転車道ネット形成を	
藤本 和美	1 太陽光パネルの設置規制条例は	15
	2 児童虐待の状況は	
丸山千代子	1 ふるさと寄附金依存に危惧	16
	2 ハラスメントゼロ宣言の実施を	
	3 若者支援で居場所づくりを	

議会傍聴記・質問議員の顔写真は別撮りしています。

議会傍聴記

子どもの予期せぬけがで、かかりつけ医に行ったりと、予約が埋まっており受診できず不安な夜を過ごしたことがあります。今回、小児科に受診しやすい環境整備について



たけした かずみ
竹下 和美さん

安心して子育て
できる幸田町へ

より安心して子育てができ、子どもたちがのびのびと成長できる町になっていくように、町議会でも子育て支援、教育に関する議論、取り組みがより一層活発になることを願います。

子育てアプリやつながるLINEがある事を知りました。使いやすいように改善を重ね、周知のためにご尽力くださっていることに感謝します。

議会だよりでは、質問と答弁（各30分以内）を要約してお伝えします。詳しい内容は、会議録を幸田町立図書館で閲覧いただけるほか、幸田町議会ホームページでも公開しています。また、議会の映像はYouTubeで配信しています。



議会映像

過去の議事録





のさか じゆんこ
野坂 純子 議員

ペット避難ガイドライン作成を

早期に作成し周知徹底を図る



近年、ペットは家族の一員であるという意識が浸透しつつある。

また、過去の震災では、家に取り残されたペットを連れ戻った飼い主が、二次被害に遭ったり、はぐれたペットが放浪動物になったり、繁殖で野良犬、野良猫が増加するなどの問題も生じている。環境省が災害時は「ペットと同行避難」を求めている。

問 町にはどれくらいペットが把握されているか。



平常時の備え、練習が大切

答 環境経済部長▼2565頭の犬が登録されている。

問 同行避難をどのような形で推進するのか。

答 環境省の「人とペットの災害対策ガイドライン」に沿って、町のホームページやチラシなどで周知・啓発を図っていききたい。

問 現在、ペットと避難できる場所はどのように考えているか。

答 総務部長▼学校、地域のコミュニティ



ペット同行避難を心がけよう

イ施設、公民館など71カ所の公共施設。

問 ペット同行同伴、特に同伴専用避難所の開設の考えは。

答 同行避難を原則とし、同伴避難を見据えた避難所の確保を進めてまいりたい。

問 今後、ペット同行避難訓練の予定の考えは。

答 整備を進めるとともに、理解を求めながら、訓練実施の実現に向けて、取り組みを進めていきたい。

問 「ペット避難ガイドライン」の作成を。

答 避難ガイドラインや防災手帳などを早期に作成し、周知徹底を図る。

問 やむを得ず避難所へ行けないため、

ペットと車中避難のできる場所はどこか。

答 運動場や広場などを案内していきたい。

フレイル予防でラジオ体操を

皆さんに提案し声がけしたい

問 「健康こうた21計画」とは。

答 健康保健担当参事▼町民一人ひとりが健康づくりに取り組む、家庭、地域、行政、関係機関が連携して、支援するための計画。

問 フレイル予防として、町をあげてラジオ体操を行っている。

答 健康福祉部長▼既年にリズム体操やリハビリを兼ねた運動などが行われている。また、フレイル予防として、ラジオ体操を取り

入れることを、皆さんに提案し声がけしたい。

小中学校の健康診断の現状は

プライバシーや心情に配慮

問 文部科学省より小中学校の健康診断実施にあたり、全国に通知が出されたが、内容と現状は。

答 教育部長▼円滑な健康診断実施のための環境整備、生徒等のプライバシーや心情に配慮した対応が求められる内容。本町の現状もプライバシーや心情に配慮した適切な対応をしている。

※解説
「フレイル」
年齢とともに、筋力や心身の活力が低下し、健康と要介護の間の虚弱な状態。



岩本 知帆 議員

妊娠期かかりつけ医把握方法は

こうした赤ちゃんガイド等に掲載



子育て中の「かかりつけ医」は、治療のみではなく、保護者からの相談など役割が幅広く、身近で頼れる存在である。

町の支援状況を問う。

問 小児科の受診予約が取りにくいという相談は。

答 健康保健担当参事
▼健診時や相談時に聞くことはある。

問 同じ医療圏内の幸田町と岡崎市の小児科の件数は。

答 町内は2件、岡崎市は17件。乳幼児健診等がかかりつけ医を持つことを周知している。

問 妊娠期から、かかりつけ医になる病院を把握できる方法は。

答 母子手帳交付時に「こうした赤ちゃんガイド」、赤ちゃん訪

問で「子育てマップ」、4か月児健診で「子どもの急病ガイドブック」配布にて情報提供している。

問 急な受診時、かかりつけ医の予約が取れない場合の対応は。

答 今すぐ受診できる病院の案内として子どもの急病ガイドブックなどに、愛知県救急医療情報センターを掲載している。また、休日夜間の受診は配布冊子の他、広報こうした・町ホームページ、子育て応援アプリで周知している。

問 困ったときにアクセシしやすい、調べやすい環境の整備を。

答 今後も情報提供と周知啓発していく。

問 直接相談できる窓口は。

答 「育児もしもしキヤッチ」やLINEによる「育児つながるLINE」を周知している。

問 子育てアプリのアイコンを緊急時にすぐに見つかるよう、緊急時や救急の言葉で掲載できないか。

答 表示を変更した。アプリが利用しやすいツールとなるよう検討、見直しを行う。



幸田町子育て応援アプリ

イベントで地域猫活動の周知を

わかりやすく啓発活動を行う

飼い主のいない猫が、地域で安心して生活できる支援状況を問う。

問 補助事業開始前後で、飼い主のいない猫に対する相談内容に変化は。

答 環境経済部長▼「飼育しない餌やり」に関する相談が主。補助制度の問い合わせは常により、住民の補助事業への関心は高い。

問 補助内容以外の要望は。

答 「地域猫活動」に関して、町による普及啓発を求めるところがある。

問 「地域猫活動」は知られていない。



保護された地域猫

更なる周知方法は。

答 町ホームページに掲載。今後も定期的に町広報誌で周知、チラシ等を作成し活動団体などへの情報提供。

問 「地域猫活動」は、地域全体に理解を得る必要がある。イベントで地域猫の展示をしてはどうか。

答 イベントで普及啓発活動を行うことで、幅広い周知につなげる。

ことば解説

【※地域猫活動】

猫の健康や福祉を考慮し、避妊手術や去勢手術の実施、定期的な餌や医療の提供などを行っていく活動。



鈴木 久夫 議員

名豊道路 4車線化の計画動向は

交通状況等を踏まえ進めていく



問 国道23号名豊道路は来年3月に、待望の全線開通が予定されているが、2車線区間も多く、交通渋滞が心配されている。4車線化の動向並びに、名浜道路は中部空港にアクセスだが、その計画を問う。

答 全線開通時点で2車線区間は約41kmとなる。

問 4車線化の用地の買い増しが必要か。

答 既存調整池の移設が必要となり、追加で取得していく。

問 名豊道路の4車線化の計画や動向は。

答 進捗状況や交通状況を踏まえて、計画的に進めていく。

問 沿線自治体などで、早期実現を図っていく取り組みは。

答 幸田町、西尾市、蒲郡市と地元企業17社で「三河ものづくりを支える名豊道路に関する提案書」を国に提出している。

問 名浜道路の計画は、桐山地内から西尾市のやすらぎ苑に向かつていくが、今回の改良区間はどこか。

答 桐山インターから、西尾市内の県道西尾幸田線までを事業化。



4車線化が待たれる名豊道路

問 名浜道路と桐山インターのジャンクション構想は。

答 桐山インター付近のクラック解消など、国と協議を進めていく。

主な都市計画道路の整備促進を

県に早期整備を要望している

都市計画道路は、未

整備状態を解消すべきである。

問 安城蒲郡線の海谷地内買収地の防草対策を。

答 建設部長▼買収地内の活用を踏まえた防草対策を要望する。

問 芦谷蒲郡線の荻谷小学校付近は、道路改良も先なので、学校敷地内に歩道設置を。

答 児童等の交通安全対策の手法として、検討する。

問 芦谷高力線の幸田駅前から錦田の間は、今後の事業化に備え、各地権者の意向を把握したい。

答 3力所の代替地は用意している。幸田荻谷土地区画整理地内も把握していく。

問 生平幸田線は当面、危険箇所や待避ス

ペースなど改良し、大井池の堤体道路には、信号機設置などで改善していく要望を。

答 新東名高速道路へのアクセス路線だが、現道は安全ではないので、交通難所の改良を要望していく。

問 野場福岡線は、広田川の新田橋まで事業完了した。岡崎市側の安城幸田線までの現状はどうか。

答 藤田医療病院や、新岡崎警察署へアクセスできる。未供用区間0.6kmは、用地測量に着手。

問 以上の主な都市計画道路の整備促進を。

答 県に早期整備を要望している。



長谷川 進 議員

幸田駅前周辺再開発計画を

次期総合計画の重要項目とする



区画整理事業 令和5年度完了

幸田駅前開発計画図案、駅前広場自由通路の構想を問う。

問 幸田駅前周辺再開発計画案はあるのか。

答 建設部長▼駅前銀座とコンビニエンスストアと土地活用が始まっており、土地区画整理事業は今年度で完了した。
企画部長▼幸田町の玄関口としてふさわしい、新たな交通結節点（橋上駅や自由通路、駅前広場等）の構築を検討し策定予定。

問 幸田駅前周辺再開発資金確保計画は、建設部長▼駅前整備としては、基本的に財源は県のお金となる。

答 建設部長▼駅前整備としては、基本的には重要な案件。計画性をもちその財源確保に努める。

問 駅前周辺再開発計画を、次期総合計画の重要議案として検討いただきたい。

答 次期計画の第7次総合計画策定の中で、重要項目として押さえていく。

実践型防災訓練の在り方は

情報連携・情報共有は大変重要

防災訓練が実際の災害に本当に役立つものか問う。

問 災害発生時の一連の流れを想定した実践型防災訓練の在り方はどうすべきか。

答 総務部長▼地域との情報連携・情報共有は非常に重要。各区の情報共有訓練を実施し、防災体制を醸成した上で、将来的に町全体での訓練に取り組む。

問 幸田町全区へのマニュアル作成標準化に対する考えは。

答 安全テラスセンター24を活用し、地区に合った訓練を考えたい。

問 ファーストミッションボックスの各区への配布はいつ頃か。

答 令和6年度に避難所における訓練、手順書作成の相談会を実施、各避難所に合った物品を検討していく。

問 ファーストミッションボックスの活用はマニュアルに従えば簡単に運用できるか。

答 誰が見ても内容が分かり、行動に移せる手順書となるよう進める。

問 自主防災会と自警としての役割、行

動が理解されていない。
答 通常火災の場合は、車両誘導や避難者のケアなどの、後方支援をお願いしている。

元気な高齢化社会を築く施策は

高齢者が参加しやすい環境に

さらなる高齢者支援の充実を問う。

問 元気な高齢者社会を築くために、今後の施策は。

答 教育部長▼高齢者が参加しやすくなるような環境改善を各団体と相談する。
健康福祉部長▼老人クラブ活動助成としての補助金交付や、会員拡充に支援協力していく。



たきょう つよし 議員
田 毅

県制度を活用し担い手確保を

人口問題分析し施策設定



愛知県では首都圏から移住支援を推進。地方の担い手を確保する施策を問う。

問 愛知県の移住支援に追従する考えは。

答 環境経済部長▼積極的に推進すべき事業。県と連携し、令和元年度から継続して

予算化している。実績は無い。理由は、申請要件となる移住元、U-IJターンの支援センター登録している企業が限られている等。

問 本町の人口増加し、好循環のしくみを基に、どのように対応する考えか。

答 企画部長▼企業誘致と住宅開発の両輪における好循環の流れを、今後も継続する。

問 人口減少社会では「戦略的に縮む」成長を考えなければなら

ない。今後の課題は、移住を促すための、ある程度まとまった可住地がない。

答 移住を促すための、ある程度まとまった可住地がない。

問 県制度を最大限活用し、担い手確保施策を立案する考えは。

答 次期幸田町総合計画、総合戦略改訂は、人口問題分析し、

将来目標人口と具体的な施策設定が必要。県では人口問題対策として、令和6年度補助金制度を拡充。県動向を踏まえ事業推進したい。

ことば解説
【※U-IJターン支援センター】
U-IJターンを促進し、県内企業の人材確保を図る施設。

不安全抽出に防犯カメラ活用を

犯罪抑止目的の外の利用は難しい

交通事故の発生要因、事実を基に、的確な対策が望まれている。

問 公安委員会は、どのような考え方や判断で、信号機のLED化や標識と標示の更新を行うのか。

答 総務部長▼通学路、歩行者数、交通事故等の道路事情により、優先度の高い交差点から順次行っている。

問 本町で設置や更新が望ましいと認識されている信号機の対応

象数は。

答 信号機は、地元要望で9力所の新規設置。更新要望している信号機はない。

問 交通事故につながる危険性を示しているか。

答 学校における通学路点検、地元要望に基づき、危険性高い交差点は、安全対策や警察へ要望する。重大事故発生交差点は、警察、道路管理者、防災安全課の3者で現場検証、安全対策及び交通

事故防止対策を行う。

問 歩行者用信号機が、設置できていない大迫交差点の現状は。

答 県道であることや、退避場所等を民地に確保する必要があり、設置が難しい。

問 当面の対応策の考えは。

答 歩道幅員の広い反対側を通行する対策を講じている。

問 交差点の不安全抽出に、防犯カメラ映像の活用を。

答 犯罪抑止目的に設置しており、目的外利用は難しい。

問 生活道路の交通安全全対策「ゾーン30」導入の考えは。

答 区域内に居住する住民等の合意形成を図る必要があり、今後の課題である。



歩行者用信号機が設置されていない通学時の交差点



藤本 和美 議員

太陽光パネルの設置規制条例は

先行自治体を研究し検討



能登半島地震の翌日、経済産業省が、災害で破損した太陽光パネルにむやみに近づかないよう注意喚起した。

問 震災時の注意事項を周知すべきでは。

答 環境経済部長▼ホームページや広報誌等で周知を図る。

問 斜面に設置の太陽光パネルは住民も不安。設置に規制は。

答 設置できる土地は雑種地、原野、山林、宅地が条件。山林は0.5ha以上は都道府県の許可が必要。

問 公共施設の太陽光発電の効果は。

答 役場、保健センター、小中学校等10施設に設置。施設の使用電力量に対する太陽光発電量は1割弱。

問 いずれ大量廃棄の時期を迎えるが、廃棄場所と廃棄方法は。

答 太陽光パネルには鉛、セレン、カドミウム等の有害物質が含まれるため、許可を得た収集運搬業者や埋立処分業者が、管理型最終処分場へ埋め立てる。

問 太陽光パネルの消火方法と注意点は。

答 感電を避けるために噴霧状に放水し、建物内では絶縁性の高い手袋を使用。消防署に設置状況、発電量、位置情報の提供を。

問 設置場所の規制は全国で270以上の条例があるが、地域の安全と自然を守るために本町での制定は。

答 適正な設置と自然環境の調和が求められ、先行自治体を研究し条例の必要性を検討していく。

討していく。

問 児童虐待の状況は

答 要保護児童は19人

電話番号「189

（いちはやく）で、もしやと疑われたら、すぐに電話で通報することが周知された。

問 児童虐待の状況は。

答 住民こども部長▼虐待通報は62人、要保護児童は19人。小学生と、0〜3歳未満

の年齢区分が多い。

問 予防的介入は。

答 保育園、小中学校があればすぐに連絡。

健康保健担当参事▼

母子手帳交付時に面接を実施し、情報収集。産科など関係機関と連携。産後も子育ての孤立化を防ぐため、地区担当保健師が身近な相談先として寄り添う。

問 虐待防止には地域連携が不可欠では。

答 住民こども部長▼民生児童委員が様

子見や相談役を行い、助かっている。

問 転居した際の自治体間の引き継ぎは。

答 市町村間と児童相談所間でしっかりと情報共有している。

問 親子が遊びに行ける子育て支援センターは老朽化が課題だが、今後の計画は。

答 48年が経過。大規模改修や新設の計画はないが、利用者や職員の声を聞き、随時修繕等を行うことで安全快適に使用していく。

問 こども課が子ども家庭総合支援拠点だが、職員が兼務で4人では少ないのでは。

答 令和8年4月には、こども家庭センターを設置検討。専門的人員の常時配置など体制の強化、整備を図る。



みんなで見守る子どもの笑顔

ふるさと寄附金依存に危惧



丸山 千代子 議員

新しい経済対策のため



問 町長は「今は種をまく時だ」と事業推進。ふるさと寄附金に依存した財政運営を続けると、財政が破綻する事態が危惧される。

答 町長▼新しい経済対策のため、起債と基金を使い財政出動を続ける予算を組んだ。

問 過去最大の予算規模は、合併70周年事業6億5000万円を聖域としたからでは。
答 町村合併70周年を迎える町民への還元を提案した。

問 あれもこれもという施政方針では。
答 令和6年度中に、SDGs、未来都市の選定を目指すため。

問 ふるさと寄附金に依存しない計画を。
答 ふるさと寄附金を大事にして、短期の財政計画をつくる。

ハラスメントゼロ宣言の実施を

今のところ考えていない

「助けてください」と愛知県人事委員会に職員から訴えが提出された。職員の働き方とハラスメントを問う。

問 職員の勤務時間と有休取得状況は。
答 総務部長▼1日7時間45分。平均取得日数は13日。

問 時間外、長時間勤務の実態は。
答 令和4年度は、月45時間を超え100時間未満は延べ251人。100時間以上は延べ25人。

問 管理職級のサービス残業は。
答 通常業務でない時の働き方を余儀なくされている。

くされている。

副町長▼条例で管理職手当を支給。時間外を減らしていくのは大切。80時間を超える場合は産業医の診断と力ウンセラ対策。

問 パワーハラスメントが横行していると訴えがある。実態調査とアンケート実施を。
答 ハラスメントは総務部人事秘書課で窓口を設けている。

総務部長▼訴えは事実確認ができないため信憑性に欠ける。アンケートを実施する考えはない。

問 パワハラ防止法が施行された。ハラスメントは、言い方が威圧的であったり、陰湿であったり、人格や尊厳を傷つけたり、精神的に追い詰める行為であり、全ての企業にパワハラ対策が義務づけられている。

けされた。幸田町職場においてハラスメントゼロ宣言の取り組みを。

答 今のところ考えていない。

若者支援で居場所づくりを

若者サポステと連携充実検討

問 若者とは、18歳以上39歳までの年代。生きづらさを抱える若者のひきこもりは2.2%強である。若者の居場所づくりの必要性は。

ことば解説
「※2 若者サポートステーション（通称サポステ）」
就職でお悩みの15歳から49歳の方の進路決定の支援を行う場所。

答 「がまごおり若者サポートステーション」と連携を。環境経済部長▼連携している。充実に向けて検討する。

答 健康福祉部長▼生きがいや活動する場は必要だと考える。



幸田町民も利用できるサポステ

【※1 令和5年12月20日時点】

あの一般質問は どうなったの？

その後 を追跡



歩道橋撤去前（令和5年10月29日）



歩道橋撤去後（令和6年4月8日）

●令和3年6月議会
都築幸夫議員

**役場前菱池交差点
エリア整備を**

問 古びて景観の悪い、無用となっている、菱池交差点の歩道橋撤去を。

答 建設部長▼県において、撤去設計に

着手するための調整を進めている。

その後

令和6年3月、歩道橋撤去と共に、隣接する倉庫を解体して視距改良等、通学路の安全向上を図った。



剪定枝粉碎機

●令和3年12月議会
廣野房男議員

**里山整備に竹林
駆除の補助を**

問 竹林の駆除をするため、粉碎機の貸し出しや、購入する際の補助金の助成を。

答 環境経済部長▼利用の頻度など必要性を調査。購入は研究している。

その後

令和6年度から、行政区等を対象とした剪定枝粉碎機の貸出制度を開始した。

●令和5年3月議会
田境毅議員

**脱炭素社会に向け
た具体的支援は**

問 公共施設へのセンサライト導入や事務職場の、タスク・アンビエント照明化は。

答 企画部長▼タスク・アンビエント照明は導入コスト、設置場所の問題から検討課題。調査し検討したい。

教育部長▼各学校に合わせ整備を検討。勤労者体育センター玄関口などに設置検討。

その後

令和5年度に勤労者体育センター玄関口へ設置した。



センサライト導入された玄関



配備された三角巾

●令和5年12月議会
野坂純子議員

**AED収納箱に
三角巾の配備を**

問 AED収納箱に、女性のプライバシー保護のための、三角巾の配備を。

答 消防長▼AED設置台数は公共、民間合わせ129施設177台。関係所管課と調整し、幸田町がAED整備した施設に配備を進める。

その後

令和6年3月末時点で、AEDの設置台数は133施設183台となった。三角巾は、公共の62施設75力所及び、コンビニ20施設20カ所に設置した。

福祉産業建設委員会

協議会
2月8日

令和6年度 待機児童ゼロを継続見込み



元気に遊ぶ園児

問 育休退園対策の考えは。

入所決定通知は全ての保護者に送付済み。
79・8%。
入所決定通知は全て
の保護者に送付済み。
認定こども園及び地
域型保育事業所
定員494人、入所
予定394人（入所率
79・8%）。
町立保育園
定員1315人、入
所予定921人（入所
率70・0%）対前年度
34人減。

令和6年度の保育所
および、放課後児童ク
ラブの受入状況報告を
受けた。

実施設計の段階で、
県と協議し、新設町道
と区域北側道路を接続
する必要性と道路完成
時期のアドバイスを受
けた。造成計画平面図
の変更、町道整備を行
政工事に先行させるス
ケジュールを見直す。
（その他17項目を協議）

**長嶺北部地区福祉
医療ゾーン開発構
想の進捗**

放課後児童クラブ
定員610人、申込
児童数1080人。受
入予定1078人、見
合せ2人。
出席者数平均は50%
〜60%であり、受入可
能と判断。

答 令和5年度2月現
在30人。未満児保
育の必要性の高い人を
受け入れる。段階的に
でも、緩和できないか
と考えている。

総務教育委員会

協議会
2月9日

第3次 男女共同参画プラン を策定



「男性の料理教室」に積極的に参加する住民

問 役場職員の女性管
理職は5年間でど
う変化したのか。
答 平成30年度4・5
%、令和5年度は
22・6%。

問 災害時、避難所開
設時は女性の活躍
は大事。女性の参画し
やすいしくみづくりは。
答 理念を基に、女性
が参画できるように
男女役割など無意識に
考えてしまう意識の改
革を重点に施策づくり
していく。

男女ともに多様性を
尊重し、住みやすい街
づくりになるよう男女
共同参画プランが立案
される。



地域住民とサツマイモを植える児童

問 構成員にある保護
者の対象想定は。
答 PTA役員や読み
聞かせボランティア
アなど学校に関わって
いる保護者などから選
出予定。
（その他13項目を協議）

**幸田町コミュニティ・スクールが全
小中学校に設置**
学校と家庭・地域全
体で子どもたちの未来
を育む教育を実現する
為にコミュニティ・ス
クールで協議していく。

DX推進特別委員会

協議会
2月7日

デジタル化推進の議論 深まる

DX推進方針および個別取り組みが議論された。

問 デジタル化には抵抗感がある。

答 教育を続けながら、当面は紙との併用で抵抗感を払拭する。

問 福祉タフシーのデジタル化では残高表示等、高齢者に配慮した対応は。

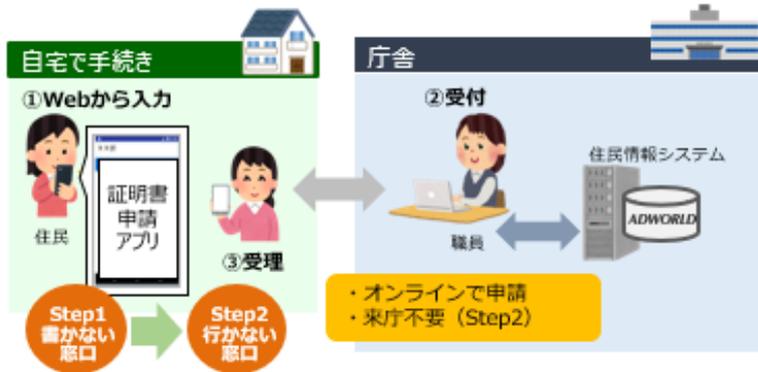
答 将来は交通系ICカードで残高表示等に対応する。

問 外国籍町民への対応は。

答 多文化共生は重要。関係部署と調整し進める。

問 ホームページ等で行政用語等表現が難しく、利用したい項目にたどりつかない。

答 分かりやすい用語表記に努める。



(山口県周南市のHPより「出典：株式会社日立システムズ」)

問 DX推進はいつまでに完了するか。

答 国の補助金対象業務は2025年を目標としている。

問 町公式LINEの登録促進は。

答 広報誌やホームページで周知する。

視察受け入れ
1月31日

兵庫県稲美町議会 広報視察研修に来庁

約10年ぶりに稲美町議会が議会広報誌の視察研修に来られた。

2時間の意見交換で、お互いに編集の苦悩や新しい観点到に気付くことができた。

●稲美町議会の主な発言

・10年前の幸田町議会だよりの全面写真の表紙に感動し、それから取り入れている。

・全ページカラーにするのと高価になるのでは。

・全員が一般質問をするので、誌面が小さくなり苦労する。

・QRコードをつけることで、紙面に全て詰め込む必要がなくなる。

●所感

読みやすさを守りつつ、新しさも加えて変化させていくことは、常に考える必要があり、視察研修を受け入れる

側ではあったが、新人委員が多いため学びことも多かった。

幸田町総合計画
勉強会

2月2日

2016年から10年間の第6次総合計画があと2年で終了する。進捗状況を確認するとともに、さらに第7次総合計画に向け、基本を学ぶ勉強会を行った。



総合計画勉強会

笑顔あふれる パン屋さん

豊坂小学校6年
なつめ りり
夏目 梨里さん



私の将来の夢は、パンで幸田町のみんなを笑顔にすることです。私が3年生の時に行ったパン屋さんには、試食コーナーがありました。そこでパンを食べている人たちは、「おいしい。もっと食べたい。」とうれしそうに話していました。それを聞いていた店員さんも笑顔になっていて、お店の中が温かいふん囲気に包まれていました。その時、私も将来おいしいパンを作ってみなを笑顔にしたいと思いました。私が生まれ育った幸田町の人たちにおいしいパンを食べてもらえるように、夢に向かって笑顔でがんばっていきます。



私の将来の夢

中央小学校6年
ほんだ りの か
本田 梨乃花さん



私の将来の夢は、2つあります。
1つ目は、私の名前の中にある花に関係した仕事をする事です。私が花を好きになった理由は、お母さんが花が好きで、お母さんの誕生日にお花屋さんでおまかせで注文した花たばが、すぐくすてきだったからです。
2つ目は、フラダンサーです。私は、6才からはじめたフラダンスが大好きです。年に5回ある発表会で、フラダンスの先生に教えてもらったダンスをひろうします。それにあこがれているから、フラダンサーになりたいです。お花屋さんかフラダンサーになるのが私の夢です。



挿絵：まきのつぎお
牧野次男さん（芦谷）

議会広報特別委員会

委員長 田境 毅
副委員長 廣野 房男
委員 都築 幸夫 岩本 知帆 長谷川 進
野坂 純子 吉本 智明 藤本 和美

幸田町議会だより No.192 2024.4.25発行

発行・編集 ● 幸田町議会 議会広報特別委員会
発行責任者 ● 議長 藤江 徹
〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1
TEL (0564) 63-5151 FAX (0564) 63-6970
Eメール gikai@town.kota.lg.jp
幸田町ホームページ http://www.town.kota.lg.jp/

議会を傍聴してみませんか

【場所】 役場5階 【時間】 午前9時から

【6月定例会の予定】

6月 4日（火）開会、議案の説明
6日（木）一般質問
7日（金）一般質問
11日（火）議案の質疑
14日（金）福祉産業建設委員会
17日（月）総務教育委員会
19日（水）議会運営委員会
21日（金）討論、採決、閉会

日程は変更される可能性があります。議案、一般質問、質疑については、幸田町議会ホームページで随時公開していきますので、ぜひご覧ください。

詳しくは議会事務局へ TEL63-5151（直通）